

産地戦略

実施期間 令和8～12年度

実施主体 気仙地域バイオ炭利用推進協議会
都道府県 岩手県
対象地域 大船渡市、陸前高田市
対象品目 ぶどう、りんご



新たに取り入れる環境にやさしい栽培技術の分類

化学農薬の使用量の低減	温室効果ガスの削減（水田からのメタンの排出削減）	温室効果ガスの削減（プラスチック被覆肥料対策）
化学肥料の使用量の低減	● 温室効果ガスの削減（バイオ炭の農地施用）	温室効果ガスの削減（省資源化）
有機農業の取組面積拡大	温室効果ガスの削減（石油由来資材からの転換）	温室効果ガスの削減（その他）

目指す姿

環境負荷の少ないせん定枝の処理方法として、せん定枝を炭化してバイオ炭を作り、それを農地に施用することで炭素を土壌に貯留する方法の利用を目指す。また、せん定においては、せん定作業の軽労化に資する技術として電動せん定ハサミが利用され、さらに、雑草管理においては、省力化技術としてロボット草刈機の利用を目指す。これらの技術の活用し、温室効果ガスの排出削減とせん定及び雑草管理の省力化を推進する。

現在の栽培体系

	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
主な作業名	ぶどう		除草											せん定	
						追肥			基肥						
	りんご		除草									せん定	基肥		
								追肥							
技術名	ぶどう	せん定枝 の焼却	除草機利用										一般せん定 ハサミ利用	一般せん定ハサミ利 用 除草機利用	
	りんご		除草機利用												一般せん定 ハサミ利用



グリーンな栽培体系

	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考	
主な作業名	ぶどう		除草											せん定		
						追肥				基肥						
	りんご		除草									せん定		基肥		
								追肥								
技術名	ぶどう	バイオ炭作製	バイオ炭施用	ロボット草刈機利用											電動せん定ハサミ利用	バイオ炭施用 電動せん定ハサミ利用 ロボット草刈機利用
	りんご		ロボット草刈機設置	ロボット草刈機利用									電動せん定ハサミ利用			

グリーンな栽培体系等の取組面積の目標

	現状R5	目標R12	備考
（参考）対象品目の作付面積（ha）	59	▶ 59	ぶどう3ha、りんご56ha
グリーンな栽培体系の取組面積（ha）	0	▶ 1.4	ぶどう0.4ha、りんご1.0ha
環境にやさしい栽培技術の取組面積（ha）	0	▶ 1.4	ぶどう0.4ha、りんご1.0ha
省力化に資する技術の取組面積（ha）	0	▶ 1.4	ぶどう0.4ha、りんご1.0ha

環境にやさしい栽培技術・省力化に資する技術の概要

〈技術の内容・効果〉

分類	産地の慣行		▶ 新たに取り入れる技術	期待される効果
環境 省力	せん定枝の焼却	▶	バイオ炭の農地施用	温室効果ガスの排出削減
	一般せん定ハサミによるせん定	▶	電動せん定ハサミによるせん定	せん定作業にかかる労力の低減
	除草機による雑草管理	▶	ロボット草刈機による雑草管理	雑草管理にかかる労力の低減

〈技術の効果の指標・目指すべき水準〉

分類	指標	品目	現状	目指すべき水準	備考
環境 省力	せん定作業に係る作業時間の削減	ぶどう りんご	慣行作業の時間	▶ 慣行作業の1割削減	
	せん定作業に係る負担の軽減	ぶどう りんご	慣行作業の負荷	▶ 慣行作業の負荷軽減	
	除草作業時間の削減 （作業時間：10 a 当たり）	ぶどう	13時間	▶ 0	※雑草管理に係る労力の低減 （見回り等含まず）

* 環境にやさしい栽培技術のうち化学農薬・化学肥料の使用量の低減および省力化に資する技術については、原則、検証結果を踏まえて効果の指標・達成すべき水準を設定する（有機農業の取組面積拡大、温室効果ガスの削減に資する技術については、当該欄の記載は任意とする）
* 化学農薬の使用量の低減については、どの剤の使用量を削減するのか、どの剤からどの剤へ切り替えるのかが分かるように記載する

グリーンな栽培体系の普及・定着に向けた取組方針

管内の果樹生産者に対し、JAおおふなとや大船渡農業改良普及センター等が開催する指導会や研修会等で、取組事例の紹介を行う。また、技術導入した生産者に対して、JAおおふなとや大船渡農業改良普及センターが巡回指導等を通して技術的な助言を行う。 以上の取組を通して、管内におけるグリーンな栽培体系の普及・定着を図る。

関係者の役割

関係者名	実証農業者	大船渡農業改良普及センター	JAおおふなと	自治体（大船渡市、陸前高田市）
役割	・ 検証圃場の設置、管理 ・ 電動せん定ハサミの利用・管理 ・ ロボット草刈機の利用・管理 ・ 情報発信	・ 協議会事務局 ・ 事業の進行管理、検証圃場の設置支援 ・ 検討会の運営 ・ 技術の検証 ・ 栽培マニュアル、産地戦略の策定 ・ 情報発信、成果の産地内への普及 ・ 環境に配慮した果樹栽培技術の指導	・成果の産地への普及	・技術の取組状況の把握

事業を活用して導入した農業機械等の活用面積の目標

農業機械名	作業内容	活用面積（R12）（ha）	備考
ロボット草刈機	雑草管理	1.4	